

<No13 : 水準測量>

図13に示すように、既知点A、B及びCから新点Pの標高を求めるために公共測量における2級水準測量を実施し、表13-1の結果を得た。新点Pの標高の最確値は幾らか。最も近いものを次の中から選べ。

ただし、既知点の標高は表13-2のとおりとする。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

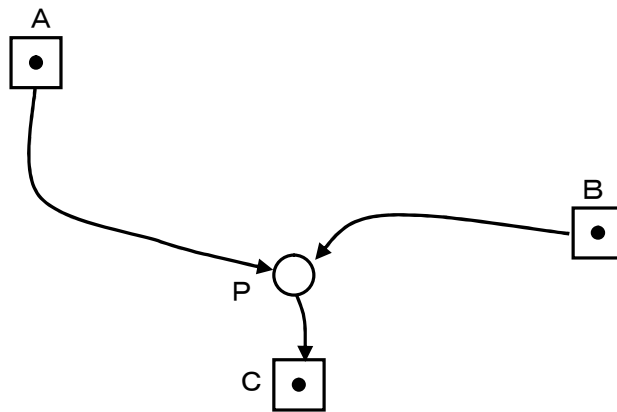


図13

表13-1

観測結果		
観測路線	観測距離	観測高低差
A → P	2.0 km	-8.123 m
B → P	4.0 km	+0.254 m
P → C	1.0 km	+11.994 m

表13-2

既知点	標高
A	13.339 m
B	4.974 m
C	17.213 m

1. 5.217 m
2. 5.219 m
3. 5.221 m
4. 5.223 m
5. 5.225 m